

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマートかわにし		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		2025年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2026年1月5日		2026年1月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化されないように工夫している。	曜日固定ではなく、月単位で予定表という形で利用者・保護者にお伝えし、自分の興味のある分野を選んで参加出来るプログラムを組んでいる	今後も継続し、職員で情報共有し、興味を持ってもらえるレクリエーションを行う
2	活動スペースの使い方及び生活空間の清潔さ	活動準備室で宿題やおやつなどの時間を過ごし、運動室でレクリエーションなどを行う事により、活動の切り替えが出来るように支援している	今後も継続し、空間を清潔に保つようにする
3	保護者や兄弟向けイベントの実施	保護者・兄弟参加型のイベント夏祭り、施設内の見学などを含め、親子で楽しめるイベントを企画し実施している。	今後も継続し、実施できるようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の配置人数	職員の配置人数は適切であるが、個別での対応が必要な子どもが多く、それ以外の子どもに対しての提案が上手く出来ていない	個別対応も必要だが、少人数で出来る活動内容の充実化も必要である
2	職員の得意分野、専門性が活かされていない	・専門的な部分では 研修会等への参加が出来ていない ・得意な事(苦手な事)を職員間で情報共有出来ていない	興味のある内容や子供にとって必要と思われることを職員間で情報共有していく
3	子どもの特性を理解したうえでの支援(職員間での支援のばらつき)	情報共有の徹底が出来ていない	定期的な研修やその日の振り返りでの情報共有